

ひら・ん・ぽ



10/1
(日)
開催

ひらかたNPOフェスタ2017 みんなで楽しもう！ひらかた市民活動のお祭り



子どもの歓声に、地下の市民会館小ホールへ。ダンボールのにんじゃランドでは、手裏剣などに夢中。その後は、調理室の子ども食堂へ一直線。子どもは0円、大人は500円。揚げたてコロッケ、サラダにごはん、お汁をかきこみ、大人はコーヒーまでいただきました。

赤ちゃん連れが集う市民会館1階では、手作りできる抱っこひも「エクリュ」を展示販売。レースをあしらえば、とてもおしゃれ。その横では、絵本販売や、新たな支援のために妊婦さんや産後6カ月の方の意見を集めるアンケートも行われていました。

ロビーでは、「世界の子どもの絵」の展示。インドやフィリピン、エチオピア、そして日本の子どもたちの「大切なもの」が描かれカラフルです。

さあ、お昼は「シャボン玉タイム」。頭上からも大量に飛んできて、子どもたち、負けるな！大人も笑顔のシャッターチャンスでした。

(文・写真／高橋 佳子)





ひらかた NPO フェスタ 2017



今回も、秋晴れの好天に恵まれ、51の団体が参加し、にぎにぎしく開催いたしました。同日、小学校の運動会や、さまざまなイベントも重なり心配されましたが、市民会館の子ども向けブースには、親子連れでいっぱい。お昼のシャボン玉イベントも大盛況でした。

初参加の団体も多く、枚方市からは、防災に関するブースや、市制施行70周年記念事業をPRするブースも出展されました。企業や大学のサークルなども参加され、どの団体も、それぞれ創意工夫を凝らしたブースを展開したり、ステージ発表を行い、とても楽しい一日となりました。



市民会館大ホールロビーで展示された「世界の子どもの絵」は、参加団体の協力のもと実施され、世界中からだけでなく、日本の子どもたちからも多くの作品が集まりました。後日、サプリ村野でも展示され、多くの方に見ていただきました。

次年度は、9月9日(日)の予定です。お楽しみに。



11/5 (日) 開催

キッズナビわかば

ありがとう10周年

子育てシンポジウム



「子育てに愛をつなぐ道づくり」を合言葉に活動を続けてきた「NPO法人キッズナビわかば」が、設立10周年を迎え、11月5日、ラポールひらかたで記念式典が行われました。

第1部では、新理事長と前理事長のご挨拶のあと、実際に保育ボランティアを依頼された方が、キッズナビわかばに助けられながらの子育て体験を発表。その後は、長年の活動をしてこられたスタッフの表彰が行われました。

第2部は、子育てシンポジウム。パネリストの皆さんは、枚方市の子育て支援現場の第一線で活躍している方ばかり。パネリストから、最新の子育て支援の事例などの発表の後、グループセッションが行われました。参加者からも、さまざまな課題や取り組みの交流がされ、自然と子育て支援のネットワークができていっているようで、心強く感じました。



キッズナビわかば



キッズナビわかばは、現在副理事長の野澤征子さんが、子育てで困っているお母さんを助けたいと始められた団体です。短い時間から保育の依頼ができ、また気軽に子育ての相談ができるので、多くのお母さんが助けられてきました。今後もお母さんたちの力強い味方でいてほしいですね。(文・写真 / 重村 雅世)



■NPO法人 キッズナビわかば

TEL : 072-834-3333
 FAX : 072-834-5598
<http://www.eonet.ne.jp/~kitousan/>

枚方市NPO活動応援基金 平成29年度登録団体決定!

【保健・医療・福祉】

- ・関西生活文化研究会おでかけ
- ・コーチズ大阪
- ・ひまわり七宝
- ・枚方市手話通訳協会
- ・夢桜ホーム

【学術・文化・芸術】

- ・大阪視覚障害ゴルフアーズ協会

【まちづくり】

- ・京街道魅力づくり
- ・コンビニと地域環境を考える会
- ・自然災害・地域防災対策支援センター
- ・すがはらひがし

【子ども・男女共同参画】

- ・大阪メチャハッピー祭in枚方実行委員会
- ・子育てネットくるみの会
- ・ふれあいネットひらかた

【その他】

- ・つばさの会大阪

※特定非営利活動法人(NPO法人)は省略。

平成29年度の枚方市NPO活動応援基金の登録団体が決定しました。この基金は個人や企業など皆様からの寄附を財源とし、枚方市内のNPO法人を支援し補助する制度です。登録団体となったNPO法人は、補助を希望する事業の申請が可能となります。

現在、皆様からの寄附を募集中です。寄附額に上限・下限はありません。団体や活動分野を指定して寄附することもできます。なお、平成28年度から「枚方市ふるさと寄附金」のメニューの一つになりましたので、返礼品と税優遇制度があります。寄附の方法は、市の窓口にて直接する方法と、ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」及び「ふるさとチョイス」から、申し込み方法があります。

★寄附の申込み・お問い合わせ

枚方市役所市民活動課 TEL : 072-841-1273
 ひらかた市民活動支援センター
 TEL : 072-805-3537
<http://hirakatanpo-c.net/npokikin/index.html>



体験レポ



サプリ村野学校の「花からはじめる大人の水彩画」の講座を受講しました。講師は楠葉の朝日カルチャーセンターなどで教えている「美育会 Bee」の井上良子先生です。ビオラの花を描きながら先生のお話を聞きましたが、基本的な技術だけでなく、先生ならではの感性を持った言葉の数々に感銘を受けました。例えば、絵は自分ひとりで行くのではなく、水や対象と一体になったつもりで描く。花は生き物なので、その生命を描く。描く物を触ったりして細かく観察するなど。



普段、風景画をよく描く私には、花は季節、風景画は時刻が大切という言葉が参考になりました。今までは、ただ対象物を見てそのまま描くだけでしたが、先生の言葉を頭に浮かべながら、自分だけの絵を、楽しんで描いていこうと思えました。(文・向井 範雄)



美育会Bee

11/12・26 (日)開催

「花からはじめる大人の水彩画」

サプリ村野学校

会員やメンバーを増やしたい。自分たちの活動を広めたい。とお考えの団体の方から、「サプリ村野学校」の講座開催エントリーを随時受け付けています。

詳しくは、ひらかた市民活動支援センターまで。(電話072・805・3537)

ひらせんデータバンク
で活用ください!

「ひらせんデータバンク」の「団体活動紹介」では、出張教室や体験講座、イベントで披露できるもの、または相談対応できることなど掲載しています。

地域の行事や、PTA行事など、さまざまな依頼や相談にご対応いたします。ぜひ、ご活用ください。



<http://hiracen-databank.net/organization>

ひらかた市民活動支援センターのHP (<http://hirakatanpo-c.net/>) のバナーから、ページを開くことができます!



9/15(金) 障害児の子育てワークショップ 《苺のいえ》



10/12,19,26(木) 50歳からの演劇入門 《スティックシアター》

サプリ村野学校

スポット インタビュー

生活介護事業所 オランジュ



枚方市船橋の住宅街の一角に、オレンジ色の太陽をあしらった「オランジュ」という大きな看板。間口いっぱい、ドアも窓も全面ガラス、明るい内部が透けて見え、雑貨ショップかと思えるのですが、実は障がいのある方が利用する生活介護事業所です。「オランジュ」はフランス語でオレンジの意味。中に入ると、仕切りも少なく、広々とした床もテーブルも木目調、オレンジの柱や緑の小物入れも、おしゃれなアクセント、ゆったりと心休まる空間です。

3年前にスタート

まずは、理事長の宮内雅弘さんにお話を聞きました。「障害者総合支援法が施行されてから、さまざまな障害福祉サービスが整理され提供されるようになり、平成26年、オランジュは、いろいろな方の勧めや応



援もあり、「生活介護」というサービスを提供する形でスタートしました。始める上で、心がけたのは、開放的で明るい事業所にすること。もう一つは『オランジュ・ファミリー』。スタッフも利用者さんも支えあっているのを重ねたい。オレンジ色のように、明るく暖かい家族のような事業所にしていきたいと思っています。8人でスタートした利用者さんも今では、18人に増え、5人だったスタッフは、15人になりました。」

オリジナル商品も

生活介護事業所は、支援を必要とする障がい者を対象に、食事や排せつなどの支援や、生活に関する相談、創作的活動、生産活動の機会を提供するところで、枚方市には約30箇所。就労に向けた支援をする事業所とは違い作業中心ではありませんが、作業が得意な人もいて、英字新聞で作るオリジナルペーパーバッグを丁寧に作っていました。

オランジュの毎日の流れは、送迎車が午前8時に事業所をスタート。午後3時半の帰りまで、午前は休憩をはさんで、40分くらいの作業が2回。昼休みは1時間20分あり、午後も休憩をはさんで30分の活動が2回。午後からの活動には、屋外でのウォーキングも含まれます。時間割があることで、家庭生活でもリズムができること、ご家族とも連絡帳などで、しっかりと連携しています。

盛り上がるイベント

スタッフの川越あゆみさんにもお話を聞きました。「年1回の1泊バス旅行や、月1回のレクリエーションでは、カラオケ、クッキング、レストランでの会食なども行っています。クッキングでは、同じメニューを2回続けることで、2回目をスムーズに作れるよう工夫もしています。イベントは、皆さん本当に楽しみにされています。スタッフは、看護師、保育士、介護福祉士とプロがそろい、年齢層が若いので、利用者さんと垣根がなく家族のようですね。スタッフ、利用者さんが共に楽しみ、共に寄り添う気持ちが大変だと思っています。みんなの笑顔がオランジュの太陽です。」

(聞き手・文/高橋 佳子)



■ NPO法人 じゅえる
「生活介護事業所 オランジュ」

TEL : 072-807-8945
枚方市船橋本町2-49-1
<http://www.oranju.net/>



枚方市市制施行70周年記念事業



ひらかた防災学校

平成30年

1/27土

会場：メセナひらかた会館

共催：枚方市・特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター

ひらかた防災学校記念講演会

あの日を語ろう、未来を語ろう ～被災地を支えた中学生たち～

10:00～11:30 / 6階 大会議室

講師 佐藤 敏郎 氏 (元女川中学校教諭)

元中学校教師の講師より、発災後の中学生の活躍や、自分の命を守る大切さについての講演していただきます。当時の中学生からの体験発表も予定。

2017年度 ひらかた防災学校 学んで守ろう わが身わがまち

10:00～16:00 / 2階・3階・4階

市民活動団体や、消防関係、企業、行政など、さまざまな分野で活躍する団体が、防災・災害支援に関する展示や体験コーナーを出展します。

展示 「防災グッズ」「防災備品」「簡易水防」等

体験 「防災クイズ」「防災かるた」「応急手当」等

講座 災害時・避難時に役立つ講座等

- ①災害時・避難時に眠れるための運動・準備講座 10:30～
- ②女性や乳幼児のための防災講座 13:30～
- ③手作りキャンドルのワークショップ 10:30～
- ④朗読劇「いのちのうた」 14:00～

〔同時開催〕防災ディスプレイ 「もしもの時、私たちにできること」

枚方市内の中学生が地域の防災について考えます。

申込み・お問い合わせ

ひらかた市民活動支援センター

TEL : 072-805-3537

FAX : 072-805-3532

Eメール : info@hirakatanpo-c.net

イラストだより



アムステルダムは建物の一つひとつが調和されていて、まるで街全体が美術館のようです。もちろん本物の美術館も充実しています。

ゴッホ美術館で『ひまわり』、国立美術館でレンブラントの『夜警』とフェルメールの『牛乳を注ぐ女』を観れば、それだけでも大満足。

後は地元のエダムやゴーダチーズをつまみにビールを飲むだけ。銘柄はもちろんハイネケン！

(イラスト・文/向井 範雄)



編集後記

2017年も各地で災害が多く、皆様の中には、正月を自宅で迎えられない親戚や友人がいらっしゃると思います。少しでも早い復旧・復興が進みますように祈念いたします。

明日は我が身と気を引き締めて、できることからコツコツと！地域活動や市民活動の一助となれるように、精進していきたいものです。

(編集者・S)



【編集・発行】

特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター
〒573-0042
大阪府枚方市村野西町5-1サブリ村野内
TEL : 072-805-3537 / FAX : 072-805-3532
Eメール : info@hirakatanpo-c.net
http://www.hirakatanpo-c.net/



特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター
@hiracen



ひらせん(ひらかた市民活動支援センター)
@hiracen_info